

## 6月29日からの大雨に関する被害状況等について（第2報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

### 1 気象状況 気象庁発表（7/1 05:00 時点）

- 梅雨前線が日本海を南下しており、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで、前線の活動が活発になっている。西日本を中心に雷を伴った非常に激しい雨が降り、大雨になっている所がある。山口県では、1日未明に線状降水帯が発生した。
- 梅雨前線は、1日は本州の南岸付近まで南下する。西日本から東日本では、1日は雷を伴った猛烈な雨や非常に激しい雨が降り、大雨となる見込み。特に、九州北部地方や九州南部では、1日日中は、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある。
- 2日06時までの24時間に予想される雨量は多い所で、九州北部地方、九州南部では200ミリ、東海地方では180ミリ、近畿地方では150ミリ、四国地方、関東甲信地方では120ミリ、北陸地方では100ミリ、中国地方では60ミリ。3日06時までの24時間に予想される雨量は多い所で、九州北部地方、九州南部では50～100ミリ。線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがある。
- これまでの大雨により、地盤が緩んでいる所や増水している河川がある。土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒。落雷や竜巻などの激しい突風、降ひょうに注意。
- 梅雨前線は、2日以降も日本付近に停滞する。前線の活動は、2日以降は次第に弱まるが、暖かく湿った空気が流入して大気的不安定な状態が続き、九州を中心に大雨となるおそれがある。

### 2 体制等

- 警戒体制：本省、九州地整、気象庁、国総研、中国地整、九州運輸
- 注意体制：北海道開発局、中部地整、近畿地整、四国地整、北陸信越運輸、中部運輸、中国運輸、国土地理院

### 3 被害情報等

#### (1) 河川（7/1 6:00 時点）

##### ○国管理河川

- ・佐波川水系佐波川の霞堤部にて農地浸水あり。家屋浸水調査中。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

##### ○都道府県管理河川

- ・山口県管理の厚狭川水系随光川、桜川にて浸水を確認。
- ・その他の河川の被害については内水被害を含めて調査中。

## (2) ダム (7/1 5:00 時点)

○洪水調節（事前放流を含む）を実施 70 ダム

70 ダムのうち、事前放流の基準に達したダム 29 ダム

- ・事前放流を実施 17 ダム（うち、利水ダム 8）
- ・すでに事前放流の容量を確保 12 ダム（うち、利水ダム 10）

※基準降雨量との関係やダムの運用について評価中であり、数値が変更となる場合があります。

## (3) 砂防

■土砂災害 (7/1 6:00 時点)

- ・ 1 件 （大分県由布市 1）

人的・人家被害確認中

■土砂災害警戒情報 (7/1 5:00 時点)

10 県 77 市町村に発表（島根県、広島県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県）

※9 県 74 市町村で継続中（広島県、山口県、愛媛県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県）

## (4) 道路 (7/1 5:30 時点)

○高速道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：8 路線 32 区間

E2 山陽道（山口南 IC～山口 JCT）【1 区間】雨量基準超過

E2 山陽道（下関 JCT～埴生 IC）【1 区間】雨量基準超過

E2 山陽道（宇部 JCT～宇部 IC）【1 区間】雨量基準超過

E2A 中国道（徳地 IC～下関 IC）【8 区間】雨量基準超過

E10 東九州道（みやこ豊津 IC～中津 IC）【5 区間】雨量基準超過

E10 東九州道（速見 IC～大分 IC）【3 区間】雨量基準超過

E34 大分道（玖珠 IC～日出 JCT）【3 区間】雨量基準超過

E54 松江道（三次 JCT・IC～雲南吉田 IC）【3 区間】雨量基準超過

E54 尾道道（尾道北 IC～吉舎 IC）【3 区間】雨量基準超過

E56 松山道（伊予 IC～大洲 IC）【2 区間】雨量基準超過

E75 東広島呉道（阿賀 IC～黒瀬 IC）【2 区間】雨量基準超過

○有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過等による通行止め：なし

○直轄国道

被災による通行止め：2 路線 2 区間

国道 2 号（山口県岩国市）法面崩落

国道 191 号（山口県下関市）土砂流入

雨量基準超過等による通行止め：なし

○補助国道

被災等による通行止め：2 路線 2 区間

国道 187 号（山口県岩国市）：土砂崩れ

国道 417 号（岐阜県揖斐川町）：土砂流入

○都道府県道等

被災等による通行止め：5 県 11 区間

岡山県 1 区間（落石 1）

山口県 1 区間（路面冠水 1）

福岡県 3 区間（路面冠水 2、土砂流出 1）

熊本県 2 区間（土砂流出 2）

大分県 4 区間（路面冠水 2、土砂流出 2）

(5) 鉄道（7/1 5:00 時点）

<新幹線>

【運転を見合せている路線】：なし

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：なし

<在来線>

【運転を見合せている路線】：6 事業者 29 路線

J R 東海：中央線

J R 西日本：越美北線、山陰線、津山線、姫新線、芸備線、伯備線、因美線、木次線、山陽線、呉線、可部線、福塩線、岩徳線、山口線、宇部線、小野田線、美祢線

J R 九州：鹿児島線、後藤寺線、日田彦山線、筑豊線、久大線、豊肥線、日南線、肥薩線

若桜鉄道：若桜線

錦川鉄道：錦川清流線

平成筑豊鉄道：田川線

【今後、運転を見合わせる予定の路線】：1 事業者 1 路線

J R 九州：吉都線

(6) 航空（7/1 05:00 時点）

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

30 日 欠航便 19 便（JAL4 便、ANA1 便、その他 14 便）

(7) 海事（7/1 05:00 時点）

・15 事業者 15 航路において運休または一部運休

・施設被害なし

## (8) 自動車 (7/1 5:00 時点)

### ○運休状況等

- ・ 路線バス : 1 事業者 5 路線運休、5 事業者 5 路線一部運休
- ・ 宅配事業者 : 大手 1 事業者において一部地域で集配遅延

## (9) その他 (海岸、下水、公園、都市、港湾、物流、観光、海保) 関係の状況

- ・ 被害情報なし

## 4 国土交通省の対応

### (1) 災害対策本部会議等

○国土交通省災害対策連絡調整会議 (6/29)

### (2) 記者会見等

○合同記者会見 (福岡管区气象台、九州地整 6/30 11:00)

○共同取材 (気象庁、水管理・国土保全局 6/30 14:00)

### (3) ホットライン構築状況

中国、四国、九州の 10 市町とホットラインを構築 (山口県 6、愛媛県 3、熊本県 1)

### (4) TEC-FORCE 等【本日 21 名派遣】

○リエゾン : 1 県 1 市へ 3 人を派遣中 (山口県庁 2、防府市 1)

○JETT : 8 県 1 町へ 18 名

## 5 気象庁の対応

○JETT (気象庁防災対応支援チーム) ※TEC-FORCE の内数 (7/1 5:00 時点)

6/29 : 12 名 (岐阜県庁 2、島根県庁 2、浜田市 3、江津市 3、香川県庁 2) を派遣

6/30 : 38 名 (富山県庁 2、石川県庁 2、岐阜県庁 2、和歌山県庁 1、鳥取県庁 2、島根県庁 2、愛媛県庁 2、山口県庁 6、福岡県庁 2、佐賀県庁 2、長崎県庁 2、大分県庁 4、熊本県庁 2、宮崎県庁 4、鹿児島県庁 3) を派遣

7/1 : 18 名 (広島県庁 2、坂町 1、山口県庁 3、福岡県庁 2、佐賀県庁 2、長崎県庁 2、大分県庁 2、熊本県庁 2、宮崎県庁 2) を派遣

○気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。

○気象庁本庁では、6/29、報道機関に対し気象解説を実施。また、6/30 14 時より、水管理・国土保全局と合同で報道機関に対し解説を実施。

○各地の气象台は、JETT (気象庁防災対応支援チーム) の派遣やホットライン、地方整備局等との合同での大雨に関する記者会見等により警戒を要する自治体等に今後の見通しについて解説を行っている。

問合先 : 水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表 : 03-5253-8111 内線 35-822
直 通 : 03-5253-8461